

白根バイパス開通3ヶ月後の状況

騒音

◆大型車をはじめとする交通の減少により国道8号（現道）の騒音レベルが低下し、環境基準を下回る

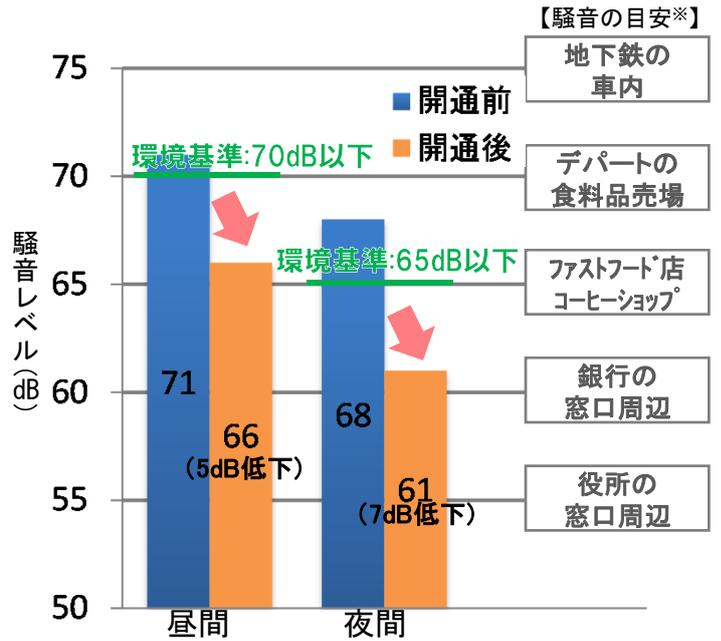
・市街地を通る国道8号（現道）

開通前 71dB（昼間） 68dB（夜間）

↓ **5dB低下** ↓ **7dB低下**

開通後 66dB（昼間） 61dB（夜間）

国道8号（現道）沿線における騒音変化



開通前: H23. 9. 28実測データ24h平均 (新潟市提供)

開通後: H27. 6. 23実測データ24h平均

測定位置・方法: JIS Z 8731に定める環境騒音の測定方法による

※騒音の目安: 全国環境研協議会騒音小委員会「騒音の目安」より引用

交通量

◆国道8号（現道）の交通量が57%減少
◆大型車の交通量が76%減少

・白根バイパス
11,800台/日

・白根市街地を通る国道8号（現道）
開通前 19,000台/日

↓ **57%減少**

開通後 8,100台/日

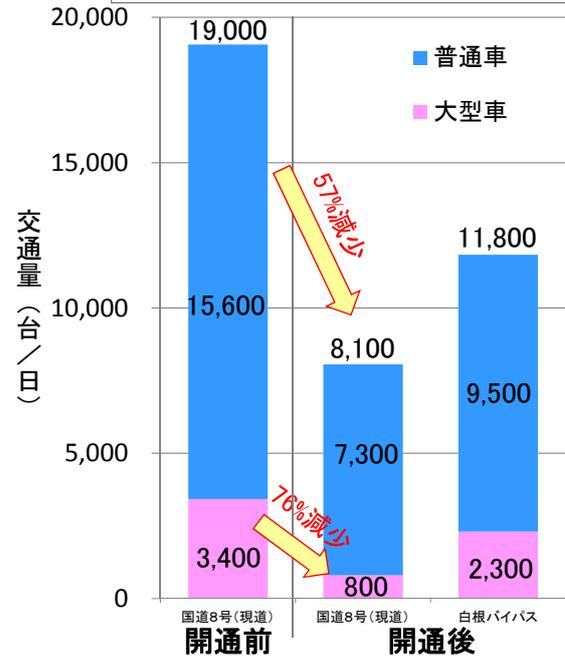
★特に大型車は

開通前 3,400台/日

↓ **76%減少**

開通後 800台/日

白根バイパス開通前後の交通状況



※交通量調査 (車両感知器: 日平均)

開通前: H26. 4~6の3ヶ月間

開通後: H27. 4~6の3ヶ月間



写真1 開通前は市街地に交通が集中(国道8号:白根小学校前)



写真2 開通後は大型車をはじめ交通が減少(国道8号:白根小学校前)